

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ストリート			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 12日		～	2025年 9月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2025年 9月 24日		～	2025年 9月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育と集団療育を同一日に行っております。 個別療育は、マンツーマンを基本として、一人の利用児様に一人の職員で行っております。 個別療育はABA、SSTを基本に、ご本人の意思を大切に、環境等にも配慮した支援を心掛けています。	お子様一人一人の行動を分析、応用することで、お子様の暮らしやすさへのサポートを行い、ゆったりした空間での集団療育、個別に対応した個別療育を組み合わせた様々な療育を通じて、お子様一人一人にとってのよいことをみつけ、うまくいく行動を増やして、お子様のできるを引き出しできたことへの達成感へつなげる支援を心掛けています。	職員の増員や、専門職（ST等）の配置を目指しています。 個と集団のどちらも大事にすることで、個と集団が自然につながっていけるように声掛けや促しを行っています。 学校がお休みで、長時間ご利用されるときに、利用児様がリラックスして過ごせる空間の提供にも努力していきます。
2	集団療育は、曜日で、異なるテーマで実施しています。 個別療育では、学習支援、プログラミング療育も実施しております。 個別療育、集団療育、自由遊びを通してのSSTにも力を入れての支援を実施しております。 集団部屋も個別部屋もマジックミラーで支援の様子を見学いただけます。 送迎はご家族をお願いしておりますが、11時～18時の間でご家族のご都合でご来所、ご帰宅いただけます。	集団療育は、月曜日は制作、火曜日は音楽（リトミック等）、水曜日は運動、木曜日はSST、金曜日はダンスをテーマにその日のご利用者様に合わせて内容を吟味しています。 個別療育は、基本、マンツーマンで、担当者が作成したツール（プリント等）や、カード、その他の教材を、それぞれの利用児様に合わせて都度、厳選して、支援を行っています。	各曜日で実施している集団支援について、利用児様の達成感の充実を図る観点で、発表会や、公開会の開催や、当事業所以外の方との交流を図っていただけるように、お祭りのイベントや、事業所開催のイベントを開催し、地域の方や、利用児様のお友達等も参加いただける公開イベントも計画しております。
3	個別療育と集団療育の間の時間については、自由遊びを行っていただくことで、慣れたお友達と自然にグループを形成していただき、楽しさの中から、子ども同士のコミュニケーションを自ら体験、実施できるような職員による声掛け促しを行っています。	個別療育でできることが、集団でできなかったり、個別療育だけではできない子ども同士のコミュニケーションを慣れた仲間同士で実施することで、より早く社会性や、コミュカのUPが旨げる支援を行っています。	若い職員が多い職場ですので、子どもたちと自由遊びの時間に友達感覚での交流もでき、子供たちが自分たちでやりたいこと、実施したいことを言葉で表現し、気楽に自分の気持ちを話せることで、自分でやりたいことを組み立て、実際にやっていく力の引き出しもおこなって行きたいと考えています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	行きのみ、本年4月より送迎を開始いたしました。近隣の学校等へは、送迎を実施しております。帰りにつきましては、保護者の方と、お話しする機会を多く持てるように、保護者の方に送迎をお願いしております。 トワイライトへの送迎が多いので、学校との連携は、保護者の方を通してになっております。	日々の支援の内容を、その場で口頭でリアルタイムで保護者にお伝えしたく帰りの送迎を実施しておりません。保護者の方との言葉と言葉でのコミュニケーションも大切にしたいと考えています。ご家族の送迎により、保護者の方と一緒に行動することで、送迎時に今日のストリートでやることや、やったことのお話をする時間を持っていればと考えています。トワイライトを使っていたいておりますので、学校の先生とのリアルタイムでのお話しは難しいです。	学校との連携につきましては、ご家族の了承を得られましたら、直接の連絡による電話や、訪問による連携を実施していければと考えています。
2	帰りの送迎を行っていませんので、帰りの送迎ご希望の方に対応できていません。（ご家族様に帰りの送迎をお願いしておりますので、サービス提供時間（11時～18時）の間で、ご家族様のご都合のよい時間で、ご来所、お迎えをいただいています。サービス提供時間の前後1時間については延長も可能です。）	個別療育と集団療育を同一日に行っておりますので、送迎に時間を取られることで、支援の準備や、教材づくりに時間が無くなったたり、運転という専門でない仕事をするすることで、職員のストレスが多くなり、運転に時間をとられ、十分な支援ができない可能性が大いと考えています。	現在は、1台の送迎車のみでの送迎実施を致しております。送迎御希望の利用者様がが増えてみえましたら、車の追加等も検討していきたいと考えておりますが、車の置き場所等課題も多くなっております。
3	グループ活動となる保護者会、ペアレントトレーニング等の保護者様向けの研修会等も実施できておりません。 地域のイベントへの参加で、地域の方や、ご家族同士のご交流の機会をお持ちいただいておりますが、ダンス療育をお受けいただいている金曜日のご利用の方限定となっています。	支援の内容の充実や、事業所運営については力を入れてきましたが、利用者様への報告が少なかったかと思います。地域のお祭りに参加したり、体験会を実施したりとかは実施してきましたが、利用者様への周知の仕方が少なかったのかと考えています。地域のイベントに参加もダンス療育のみになっており、金曜日以外にご利用の方には対応できていません。	現在、ホームページのお知らせや、Instagram、ライン、りたりご発達ナビのサイトを通して、支援の様子や、お知らせ等情報を流しておりますが、まだまだ、配信量が少なかったと反省しております。また、ご家族のお迎え時等のご家族との連携もより強化していきたいと考えています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ストリート
------	-------

公表日 2025年9月26日

利用児童

11数 2025年9月12日

回収数 8

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	1	0	1	壁面、展示物なども良いと思います。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	1	0	0	★視覚的支援のある空間で過ごしやすいそうです。 ★バリアフリーや個室があったり、特性に配慮されている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	0	0	0	明るく楽しい空間作りがされている。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	2	0	0	★子どもの学習の進み具合や集団での活動を他の子と比べるのではなく、その子に合わせてじっくり向き合い支援してくださっていると感じます。 また、できること、できるようになったことは小さなことでも本人や親に伝えてくださるので、子どもの成長をしっかりと感じられます。 ★特性に配慮していただき、楽しく学習できている様子です。 ★個別に配慮した支援となっている。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	0	0	0	細かく配慮されている。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6	2	0	0	★詳しく作成されています。1歩でも、2歩でも目標に近づけばよいと思います。 ★十分な計画がされている。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	1	0	0	★具体的に設定されています。スモールステップで、設定、見直しがされていると思います。 ★十分な設定がなされている。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0	★支援により成長がみられています。 ★十分おこなわれている。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	0	0	1	★工夫をこらした集団療育など楽しく参加できているようです。 ★曜日によって違うプログラムが組まれている。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	0	0	4		金曜日にご利用の方は、ダンスイベントを開催しておりますが、他の曜日の集団療育をご利用の場合は、なかなかイベント等も開催できていません。他の曜日のイベントについては、祝日におこなっているものについて、ご家族等のご参加を考えていきます。
保	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	0	0	0	★利用の仕方や手続き等教えてください、感謝しています。 ★詳しく説明をうけた	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	0	0	詳しく説明をうけた	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	0	0	6		申し訳ございません。学習会等の開催を検討していますので、もう少しお待ちください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	7	1	0	0	★いつも連絡帳には、その日の個別での取り組みや、集団での様子などが書かれており、お迎えの際も口頭で伝えてくださるので、学習の進み具合や、その日の様子がよくわかります。 ★毎日、連絡帳で共有させていただき、様子がわかります。 ★毎日の様子を伝えていただき、連絡帳も細かく記入されている。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	0	0	2	相談がしやすい環境である。	

護 者 へ の 説 明 等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	0	0	0	★暖かく受け入れてくださりうれしく思っています。 ★充分な支援を受けていると感じている。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	0	2	2	★親も子も参加ができるイベントがあり 楽しく過ごさせてもらっています。	金曜日にご利用の方は、ダンスイベント等を開催しておりますが、他の曜日の集団療育をご利用の場合は、なかなかイベント等も開催できていません。他の曜日のイベントについては、祝日におこなっているものについて、ご家族等のご参加を考えていきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	2	★学校の連絡帳も読んでいただき、共有 することができていると思います。 ★充分に対応していただいている。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	1	0	1	★ラインで速やかに連絡を取り合えるのはとても ありがたいです。また、動画やイベントのお知らせもラインで送ってくださるので便利です。 ★連絡帳やラインなど伝達されていると思います。 ★お忙しい中での連絡帳の記入が詳しく書かれて いて感動している。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	0	★HPやラインなど連絡がスムーズで助 かっています。 ★ホームページで活動内容がよくわかる	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	0	0	0	配慮されている。	
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	0	0	3	★公園等に出かけるときに、被害時における避難 に触れていただければと思います。頭を守ること 大人の指示をしっかりと聞くこと、パニックになら ないこと、日頃から伝えていただければと思います。 ★マニュアルについてはよくわからない。	マニュアルの公開も検討致します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	0	0	5		毎日、集団のプログラムを実施していますので、お子様の参加による避難訓練がなかなかできず申し訳ございません。お子様を交えた避難訓練にも力を入れていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0	災害時の説明はしっかり聞いている。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	0	0	2	★体調不良など教えていただきありがたく思っ ています。 ★ケガや事故等が起きていないのでわからない。	
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7	1	0	0	★子どもは「早くストリートに行きたい!!」お休 みの日も「明日も行きたい!!」と言うくらいスト リートが大好きです。ストリートでも先生や、お しゃべりしたり笑ったり、気分が乗らない時は、 「やだなー」と言ったり、自分を出しているみた いなので安心して通わせてもらっています。 ★安心して様子です。 ★先生方に会えるのを楽しみにしている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	0	0	0	★とても楽しみにしています。 ★先生方が大好き	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	1	0	1	★自立できるまでずっと支援していただ きたいです。 ★とても満足し、安心して任せられる。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ストリート		2025年 9月 26日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		スペースは十分にあります。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		保育士3名（常勤2名、非常勤1名）、児童指導員非常勤1名、指導員非常勤1名を配置しています。	個別のマンツーマン療育と、集団療育を同一日に実施していますので、職員が満足のいく十分な支援ができない状態も発生しています。職員の増員を考えていますが、法律上では問題ない人数を配置しています。職員を増員しても、収入増加に繋がられませんので、収益的に持続可能かが悩みどころです。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		玄関、トイレを含め、バリアフリーです。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		集団療育用の大部屋と、個別療育用のパーテーションで2区分した活動部屋があります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		個別療育用の活動部屋をクーリングルームに利用していただくことも可能であり、お子様が一人で過ごされても、マジックミラー越しに確認が可能です。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		日々ミーティングを開催して、業務改善を図っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			業務改善につなげられるように、努力いたします。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		ミーティングを開催することで、業務改善につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者評価はまだ、実施できていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		りたりご発達ナビの研修動画サイトやプログラム教材サイトの契約（有料）して、職員全員が、支援の合間に視聴することで、支援方法を日々各人が学習しています。市やその他の外部研修にも各人が参加しています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		昨年度のプログラムは公表しています。	今年度の書き換えはまだおこなえていません。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			5領域との整合性や、5領域の中で重点的に支援をおこなうのが適切だと判断した場合も、5領域での計画が義務づけられているので、どのように作成していくかについて日々悩んでいます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		ミーティングや、日々の支援検討の中での共有を図っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		個別療育や、集団療育どちらを実施するにおいても、支援内容の周知を、ミーティングや、日々の支援検討やライン等の連絡ツールを使って共有を図っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。			りたりご発達ナビの支援ツール等を参考にしたアセスメント様式を作成し、標準化したアセスメントを実施しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。			計画には設定しております。	移行支援、地域支援、地域連携については、計画は個別支援計画に記載しておりますが、実施については、中々、ハードルが高く実施できないものもあります。実施努力は続けてまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		集団療育に関しては、週単位での根本テーマについて、チームで立案、個別療育については、その日の担当が立案し、チームで共有しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		集団療育については、個別のテーマ（音楽、ダンスなど）を柱として、内容を変更することで、固定化を回避、個別療育については、各人の日々の状態に合わせて、随時変更しています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	個別療育とテーマ別集団療育、その他の時間帯における自由遊びを、1日で行える計画を作成、支援を実施しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	出勤後の適時に、ミーティングを実施、その日の支援の共有を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		その日の支援については、重要課題や連絡事項等のみになることが多くなっています。	その日の振り返りは、支援終了後は書類の作成等に時間を要するため、翌日のミーティングになることが多くあります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	支援記録を日々作成、職員間では、NASに保存することで、社内でも自由に閲覧できるようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	定期的にモニタリングを実施しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○	日常生活を充実させて自立するための活動は個別療育中心に、いろいろな遊びや体験活動は集団療育で、地域の人たちと交流する活動は地域のイベントへの参加で、子どもが自分で考えて参加できる活動は自由遊びの時間で実施しています。	地域の人たちと交流する活動は地域のイベントへの参加で実施していますが、金曜日のダンス療育にご参加の方のみが現在対応できておりません。他の曜日にご利用の方のご参加方法については検討していきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	支援の中で、自分で選択できる場面を数多く取り入れています。個別療育では、実施内容をこどもが選んだり、自由遊びでは、自由に遊べる教材を用意しています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	会議が開催された場合は理解したものが参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○	家族や学校からの要望もありませんので、現在はまだ、実施しておりません。希望があり次第実施致しますので、ご希望があれば、お伝えください。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	学校と連携は、ご家族を通して行っています。送迎時については、学校やトワイライトとの連携を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○	家族や学校からの要望もありませんので、現在はまだ、実施しておりません。希望があり次第実施致しますので、ご希望があれば、お伝えください。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。			1番年上のお子様は小学5年生です。原則、小学校以下の方を対象としております。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	自立支援協議会等を通じて、連携をさせていただければと考えています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	ダンスを通じてのイベント開催を年2回以上、計画しておりますので、地域の方にも参加や見学いただければ幸いです。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○	月1回の会議に参加しています。モリモリキッズのイベントにも参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	ご家族にお子様の送迎（帰り）をお願いしておりますので、お迎えの時間にその日の支援について、その日の担当者が支援毎にお話をしております。連絡帳も実施しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	ご家族様向けの研修につきましては、まだ実施は致しましておりません。ご希望があり次第実施を検討したいと考えています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時等に重要事項説明書等により、ご説明しております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	ご家族の御送迎時等に日々、ご家族のご希望をお聞きできればと考えております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○	ご説明、ご同意を頂いて、計画を実施しています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	学習内容や、支援内容、利用時間等については、ご家族等からご相談があれば、助言や支援にその都度反映させていただいています。	学校生活等での悩み等ございましたらご相談ください。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		イベント等にご参加いただいているご家族様は、ご交流されております。曜日等で、交流できない方もみえますので、保護者会等の実施も検討しております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情についての体制は整備しております。対応についても迅速な実施を心掛けています。ご相談は随時受け付けています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		りたりご発達ナビのサイトや、Instagramに日々の支援の様子を公開しております。ホームページや、ライン等にも、情報を公開しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		研修等で個人情報の取り扱いには十分配慮を行っております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		意思の疎通には十分、注意、配慮を行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			ダンスを通じてのイベント開催を年2回以上、計画しておりますので、地域の方にも参加いただければ幸いです。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		定期的に研修や、訓練を実施しています。	ご家族向けについても検討致します。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		定期的に研修や、訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		アセスメント時に聞き取りを行っています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			アセスメント時に聞き取りを行っています。	食事は提供致しておりません。ご希望の方には、おやつを提供しておりますが、アレルギーをお持ちの場合は、ご持参をお願いしています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		定期的に研修や、訓練を実施しています。安全管理は十分行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		契約時の重要事項説明書以外での周知は図っておりませんので、計画による周知も考えていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。			ヒヤリハットはミーティングで共有、検討しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		定期的な小研修と、年1回の1時間以上の研修を計画し、実施致しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。			身体拘束をやむを得ず行う場合は、計画に記載し、別紙にて、期間、範囲、内容等を記載した同意書の同意をいただく予定です。	